



ARIB STD-B42

衛星デジタル音声放送用受信装置

RECEIVER FOR DIGITAL SATELLITE SOUND BROADCASTING

標準規格

(望ましい仕様)

ARIB STANDARD
(DESIRABLE SPECIFICATIONS)

ARIB STD-B42 1.1版

平成15年 6月 5日 策 定
平成16年 2月 5日 1.1 改定

社団法人 電 波 産 業 会

Association of Radio Industries and Businesses

ま え が き

社団法人電波産業会は、放送機器製造者、放送事業者、無線機器製造者、電気通信事業者及び利用者の参加を得て、各種の電波利用システムに関する無線設備の標準的な仕様等の基本的な技術条件を「標準規格」として策定している。

「標準規格」は、周波数の有効利用及び他の利用者との混信の回避を図る目的から定められる国の技術基準と併せて、放送設備、無線設備の適性品質、互換性の確保等、放送機器製造者、放送事業者、無線機器製造者、電気通信事業者及び利用者の利便を図る目的から策定される民間の任意基準を取りまとめて策定される民間の規格である。

本標準規格は、「衛星デジタル音声放送用受信装置」について策定されたもので、策定段階における公正性及び透明性を確保するため、内外無差別に広く放送機器製造者、放送事業者、無線機器製造者、電気通信事業者及び利用者等の利害関係者の参加を得た当会の規格会議の総意により策定されたものである。

本標準規格が、放送機器製造者、放送事業者、無線機器製造者、電気通信事業者、利用者等に積極的に活用されることを希望する。

注意：

本標準規格では、本標準規格に係わる必須の工業所有権に関して特別の記述は行われていないが、当該必須の工業所有権の権利所有者は、「本標準規格に係わる工業所有権である別表に掲げる権利は、別表に掲げる者の保有するところのものであるが、本規格を使用する者に対し、適切な条件下に、非排他的かつ無差別に当該別表に掲げる権利の実施を許諾する。ただし、本標準規格を使用する者が本標準規格で規定する内容の全部又は一部が対象となる必須の工業所有権を所有し、かつ、その権利を主張した場合、その者についてはこの限りではない。」旨表明している。

別表

(第二号選択)

特許出願人	発明の名称	出願番号等	備考
(株)東芝	符号分割多重伝送方式と送信装置及び受信装置	特開 2001-156681	日本、米、韓国、独、英、仏、中国、カナダ、オーストラリア
	パケット伝送システム	特開 2001-156748	日本、米、韓国、独、英、仏、中国、カナダ、オーストラリア
	インターリーブ装置	特開 2000-269828	日本
日本フィリップス(株)	ARIB STD-B10 3.8 版について包括確認書を提出*1		

*1: ARIB STD- B42 1.1 版の改定部分に対して有効

総目次

まえがき

衛星デジタル音声放送用受信装置・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1 – 33

参考資料・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 35 – 60

添付資料 改定履歴表

衛星デジタル音声放送用受信装置

衛星デジタル音声放送用受信装置

目 次

第 1 章 一般事項.....	3
1.1 目的.....	3
1.2 適用範囲.....	3
1.3 関連文書.....	3
1.4 用語.....	4
1.4.1 用語の定義.....	4
1.4.2 略語.....	5
第 2 章 受信装置の構成.....	6
第 3 章 周囲条件.....	9
3.1 移動受信.....	9
3.2 携帯受信.....	9
3.3 標準測定条件.....	9
第 4 章 受信装置各部の定格及び仕様.....	10
4.1 受信アンテナ.....	10
4.1.1 移動受信.....	10
4.1.2 携帯受信.....	11
4.2 フロントエンド.....	11
4.2.1 標準的な周波数構成.....	11
4.2.2 フロントエンド部の測定法.....	11
4.2.3 受信装置の望ましい性能.....	12
4.3 フロントエンド信号処理.....	12
4.4 トランスポート処理.....	15
4.5 コンディショナルアクセス.....	15
4.6 メモリ.....	15
4.6.1 データ放送コンテンツ用メモリ.....	15
4.6.2 DIRD プログラム格納用メモリ.....	15
4.6.3 全受信装置共通データ格納用メモリ.....	15
4.7 音声復号処理及び出力.....	15
4.8 基本データデコーダ.....	15
4.9 EPG 機能.....	15

4.10	高速デジタルインタフェース	15
4.11	CA モジュールインタフェース	16
4.12	走行検知インタフェース	16
4.13	音声・データ表示部	16
4.14	外部インタフェース	16
4.14.1	移動受信	16
4.14.2	携帯受信	16
4.15	操作およびサービスの選択	17
第 5 章	音声の復号処理及び出力	18
5.1	音声復号処理	18
5.2	音声モード識別及び表示	21
5.3	音声出力	21
5.3.1	音声出力機能	21
5.3.2	アナログ音声出力	21
5.3.3	デジタル音声出力インタフェース	21
5.4	コピープロテクション	21
第 6 章	基本データデコーダの仕様	22
第 7 章	EPG の仕様	23
第 8 章	データ放送の表示部仕様	24
第 9 章	高速デジタルインタフェースの仕様	25
第 10 章	CA モジュールインタフェースの仕様	26
第 11 章	車載受信装置の走行検知インタフェース機能（オプション）	27
第 12 章	双方向通信機能の仕様	28
第 13 章	ダウンロード機能	29
第 14 章	受信装置の信号処理機能	30
14.1	番組配列情報	30
14.2	放送 / 非放送の識別	30
14.3	同時処理する PID の数	30
14.4	スクランブル用に設定できるスクランブル鍵の数	30
14.5	番組選択のフロー	30
第 15 章	共用化受信装置	33